

## エル・デコ インターナショナル デザイン アワード2021 照明部門グランプリ受賞のお知らせ



### ボンボリ BONBORI

#### 室内も屋外も、シーンレスに活躍する照明

BROKISと国際的に活躍する日本人デザイナー、柴田文江氏が、2度目となるコラボレーションを果たしました。BONBORIは、ブランド初となるインドアとアウトドアの両方で使用できる照明です。

インスピレーションのもととなっているのは、日本の伝統文化である祭りで参道を照らす紙製のあかり「雪洞(ぼんぼり)」。「雪洞」は、雪で作った小さな家を表す言葉でもあり、そこで灯される幻想的なあかりもイメージソースのひとつとなっています。手吹きガラスに包まれているのは、もうひとつの日本古来のあかり「灯籠」にも通ずる優しい光。BONBORIは、一人で過ごす時間も、家族や友人と過ごす時間もあたたかく照らしてくれる、魔法のような力をもっているのです。



#### 商品概要

##### サイズ / 価格 (税抜)

ボンボリス W280 × H 418 mm / ¥286,000

ボンボリL W370 × H 798 mm / ¥349,000

##### ガラスカラー (全4種)

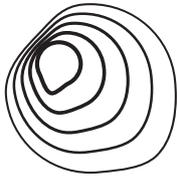
スモークブラウン・スモークグレイ・オパリン・トリプルオパール

##### 金属カラー (全3種)

マットブラック・カッパー・グレイ

今年の冬には、氷点下でも使用できるアウトドアバージョンの販売が予定されています。

# ブランドおよびデザイナーのご紹介



BROKIS

チェコ・ボヘミア地方の照明ブランド、BROKIS。吹きガラスの技術を200年以上継承する老舗ガラス工場がプラハとパリを拠点に活躍するプロダクトデザイナー、Lucie Koldova（ルーシー・コルドバ）をアートディレクターに迎え、ブランドがスタート。

時代を超越した詩的なデザインを得意とするルーシーは、2010年に置き型ランプのバルーンやマフィンを発表し、高い評価を受け、注目を集める。ボヘミアンガラスの確かな技術とチェコの若手女性デザイナーの新しい感性が融合し、現在ヨーロッパで最も注目を浴びている照明ブランドのひとつ。



## 柴田文江 しばた ふみえ

武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業後、大手家電メーカーを経て1994年にDesign Studio S設立。エレクトロニクス商品から日用雑貨、医療機器、ホテルのトータルディレクションなど、国内外の大手メーカーとのプロジェクトが進行中。iF金賞（ドイツ）、red dot design award、毎日デザイン賞、Gマーク金賞、アジアデザイン賞大賞・文化特別賞・金賞などの受賞歴がある。現在、武蔵野美術大学教授。2018～2019年度までグッドデザイン賞審査委員長を務める。著書に『あるカタチの内側にある、もうひとつのカタチ』、主な作品に、無印良品「体にフィットするソファ」、オムロン「けんおんくん」、カプセルホテル「9h（ナインアワーズ）」、JR東日本ウォータービジネス「次世代自販機」、包丁「包丁工房タダフサ」、木のおもちゃ「buchi」



## Lucie Koldova ルーシー・コルドバ

チェコ人デザイナー。プラハ工芸美術大学を卒業後、パリで活動。その後チェコ・プラハに拠点を移し、国際的な家具・照明などのデザインブランドにデザインを提供する。2018年のIMM COLOGNE（ケルン国際家具インテリア見本市）では、栄誉あるDASHAUS INSTALLATIONのデザイナーに選ばれる。2010年、BROKISとのコラボレーションをスタート。最初にデザインしたマフィンとバルーンは、ボヘミアンガラスの伝統的な職人技と、彼女のエレガントで都会的なデザインが見事に融合し、高い評価を得る。2014年にはBROKISのアートディレクターに就任し、新製品の開発やブランドイメージの形成に尽力している。斬新で刺激的なモチーフを生み出すだけでなく、技術的な困難に直面した際には、職人達と共にその解決策を模索し、BROKISがもつ手吹きガラスの可能性を広げている。

TISTOU  
NOISIL T  
tistou.jp

ヨーロッパを中心とした世界のインテリアデザインブランド及びアーティストの日本総代理店を務める輸入商社。1998年の創業当時から取り扱う「DOMANI」（プランター）、「Henry Dean」（フラワーベース）に加え、現在では「extremis」（アウトドア家具）、「BROKIS」（照明）、「RS BARCELONA」（プレイツール）、「CASINI」（バランスボール）そしてアーティストである「Fabian von Spreckelsen」の日本窓口を務めています。

ただプロダクトや作品を紹介するのではなくそれぞれのブランドやアーティストが併せ持つ独自の世界観や哲学、彼らのものづくりに向き合い、それをただしく、しっかりと日本の市場へ伝えることをモットーとしています。

プレスお問い合わせ先 TISTOU TOKYO showroom email : info@tistou.jp tel: 03-5829-4085 〒111-0051 東京都台東区蔵前 3-7-3